

## 保育士課程（保育士養成課程）【こども教育学科対象】

本学部のこども教育学科は、保育士資格の取得が可能です。

保育士資格を取得しようとする者は、各学科の卒業要件単位（68単位）を修得するとともに、児童福祉法施行規則に定められた単位を修得しなければなりません。〔児童福祉法施行規則第6条の2第1項第3号〕

保育士資格取得希望者は1年次に「委託費等実費（保育士資格）」を短期大学部教務課窓口に入納してください（金額・納入期日は後日お知らせします）。

### ■ 電子ピアノ教室の使用方法等について

#### 1. 使用対象者

- (1) 「基礎技能Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（音楽）」、および「保育内容Ⅰ・Ⅱ（表現）」の履修者
- (2) 本学短期大学部こども教育学科在籍者の保育士資格取得希望者
- (3) 本学短期大学部こども教育学科在籍者の幼稚園教諭二種免許状取得希望者  
課外活動・個人の趣味での使用は認めません。

#### 2. 使用時間帯

- (1) 授業のおこなわれない時間帯
- (2) 月曜日から金曜日の午前9時～午後6時、土曜日の午前9時～午後3時とします。  
（火曜日のみ、午前10時30分～午後6時となります。）  
ただし、夏・冬・春休み等授業の行われない期間については午前9時～午後4時までとします。
- (3) 一回の使用時間は原則として90分以内とします。

#### 3. 使用方法

- (1) 使用者は短期大学部実習指導室で使用台帳に必要事項を記入の上、「ピアノ室の鍵」を受取ります。鍵の貸し出し受付は、午後4時45分までとします。土曜日については、「基礎技能Ⅰ（音楽）」担当教員に申し出て下さい。
- (2) 使用後は短期大学部実習指導室へ鍵を返却します。  
なお、ピアノ室を最後に退室するものは、ピアノ室を施錠して鍵をすみやかに短期大学部実習指導室まで返却してください。  
返却時間が午後4時45分以降となる場合は、鍵を紫英館受付（守衛室）へ返却してください。
- (3) ピアノ室内外に私物を放置しないでください。一定期間経過後処分することがあります。

★ ピアノ教室の鍵を持ったまま食事等、行方不明になる学生が時々います。他の利用者の迷惑になりますので、注意してください。

(1)「保育実習Ⅰ（保育所）」・「保育実習Ⅰ（施設）」・「保育実習Ⅱ」・「保育実習Ⅲ」の受講資格について

これらの実習科目を受講するには、次の条件を充たしていることが必要です。

①「保育実習Ⅰ（保育所）」※1年次

以下に掲げる科目を修得済みであること。

- ・「保育内容Ⅰ（環境）」 1単位 1年次 前前期
- ・「保育実習指導Ⅰ」 2単位 1年次 前期
- ・「保育原理Ⅰ」 2単位 1年次 前期
- ・「基礎技能Ⅰ（図画工作）」 1単位 1年次 前前期
- ・「保育内容総論」 1単位 1年次 前前期

なお、保育実習指導Ⅱ（1年次後期開設）は実習指導の授業科目であるため、1年次後期授業15回中、12回（5分の4）以上出席していることが必要です。

②「保育実習Ⅰ（施設）」・「保育実習Ⅱ」・「保育実習Ⅲ」※2年次

以下に掲げる科目を修得済みであること。

- ・「社会福祉」 2単位 1年次 後期
- ・「社会的養護Ⅰ」 2単位 1年次 後期
- ・「子どもの保健」 2単位 1年次 前期
- ・「子どもの健康と安全」 1単位 1年次 後後期
- ・「保育内容Ⅰ（健康）」 1単位 1年次 前前期・後後期
- ・「保育内容Ⅰ（言葉）」 1単位 1年次 後後期
- ・「保育内容Ⅰ（人間関係）」 1単位 1年次 前前期・後後期
- ・「保育の心理学Ⅰ」 2単位 1年次 前期
- ・「特別支援保育」 2単位 1年次 後期
- ・「保育実習Ⅰ（保育所）」 2単位 1年次 後期

なお、「保育実習指導Ⅲ」（2年次前期）は実習指導の授業科目であるため、2年次前期授業15回中、12回（5分の4）以上出席していることが必要です。

条件となる科目が不合格（単位未修得）の場合、2年間での資格修得が不可能となるので注意してください。

(2) 保育士資格取得に必要な単位数

本学こども教育学科で保育士資格を取得するには、卒業要件単位（68単位）を修得するとともに、以下のとおり定められた単位を修得する必要があります。

厚生労働省告示278号による修業教科目・単位数			左記に対応する本学こども教育学科開講の科目				履修要件	
系列	教科目	単位数	授業科目	開講期間	配当年次(単位数)			
					1年	2年		
教養科目	外国語、体育以外の科目	(-)	6単位以上	仏教の思想（講義）	通年	4		必修
				情報処理基礎（講義）	半年	2		必修
	外国語	(演習)	2単位以上	英語Ⅰ（演習）	通年	2		必修
	体育	(講義)	1単位	スポーツ文化ⅠA（講義）	半年	2		必修
(実技)		1単位	スポーツ文化ⅠB（実技）	通年	2		必修	
保育士養成課程（必修科目） 〈告示別表第1による教科目〉		51単位	表1（必修科目）に記載		51単位	必修		
保育士養成課程（選択必修科目） 〈告示別表第2による教科目〉		18単位以上 (うち保育実習3単位以上)	表2（選択必修科目）に記載		24単位	「保育実習指導Ⅱ」（必修）、「保育実習指導Ⅲ」（必修）及び「保育実習Ⅱ」または「保育実習Ⅲ」のいずれか（選択必修）を含め、9単位以上履修すること。		

保育士養成課程

表 1 (必修科目) 下記の本学部開講の科目をすべて履修すること。

所定の教科目			本学部開講の科目				備考
系列	教科目	単位数	授業科目	開講期間	配当年次(単位数)		
					1年	2年	
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保育原理 I	半年	2	
	教育原理	講義	2	教育原理・社会学	半年		2
	子ども家庭福祉	講義	2	子ども家庭福祉	半年		2
	社会福祉	講義	2	社会福祉	半年	2	
	子ども家庭支援論	講義	2	子ども家庭支援論	半年		2
	社会的養護 I	講義	2	社会的養護 I	半年	2	
	保育者論	講義	2	教職論	半年	2	
保育の理解に関する科目	保育の心理学	講義	2	保育の心理学 I	半年	2	
	子ども家庭支援の心理学	講義	2	子ども家庭支援の心理学	半年		2
	子どもの理解と援助	演習	1	子どもの理解と援助	半年		1
	子どもの保健	講義	2	子どもの保健	半年	2	
	子どもの食と栄養	演習	2	子どもの食と栄養	通年		2
保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	講義	2	教育課程総論	半年		2
	保育内容総論	演習	1	保育内容総論	半年	1	
	保育内容演習	演習	5	保育内容 I (健康)	半年	1	
				保育内容 I (人間関係)	半年	1	
				保育内容 I (環境)	半年	1	
				保育内容 I (言葉)	半年	1	
				保育内容 I (表現)	半年		1
	保育内容の理解と方法	演習	4	基礎技能 I (音楽)	半年	1	
				基礎技能 I (図画工作)	半年	1	
				保育内容 II (表現)	半年		1
				児童文化	半年	1	
	乳児保育 I	講義	2	乳児保育 I	半年		2
	乳児保育 II	演習	1	乳児保育 II	半年		1
	子どもの健康と安全	演習	1	子どもの健康と安全	半年	1	
障害児保育	演習	2	特別支援保育	半年	2		
社会的養護 II	演習	1	社会的養護 II	半年		1	
子育て支援	演習	1	子育て支援	半年		1	
保育実習	保育実習 I	実習	4	保育実習 I (保育所)	半年	2	
				保育実習 I (施設)	半年		2
	保育実習指導 I	演習	2	保育実習指導 I	半年	2	
養育	保育実践演習	演習	2	保育・教職実践演習 (幼稚園)	半年		2
合計			51	合計		27	24

保育士養成課程

表2 (選択必修科目) 「保育実習指導Ⅱ」(必修)、「保育実習指導Ⅲ」(必修)及び「保育実習Ⅱ」または「保育実習Ⅲ」のいずれか(選択必修)を含め、9単位以上履修すること。

所定の教科目			本学部開講の科目				備考	
系列	教科目	単位数	授業科目	開講期間	配当年次(単位数)			
					1年	2年		
保育の本質・目的に関する科目	保育原理Ⅱ 講義	15 以上	保育原理Ⅱ	半年		2		
	保育と人権 講義		保育と人権	半年	2			
保育の理解の対象に関する科目	保育の心理学Ⅱ 講義		保育の心理学Ⅱ	半年		2		
	教育心理学 講義		教育心理学	半年		2		
保育の内容・方法に関する科目	保育内容Ⅱ(言葉) 演習		保育内容Ⅱ(言葉)	半年		1		
	基礎技能Ⅱ(音楽) 演習		基礎技能Ⅱ(音楽)	半年		2		
	基礎技能Ⅱ(図画工作) 演習		基礎技能Ⅱ(図画工作)	半年	1			
	基礎技能Ⅲ(音楽) 演習		基礎技能Ⅲ(音楽)	半年		2		
	家庭管理 講義		家庭管理	半年		2		
	宗教教育 講義		宗教教育	半年	2			
保育実習	保育実習Ⅱ 実習		2	保育実習Ⅱ	通年		2	「保育実習指導Ⅱ」(必修)、「保育実習指導Ⅲ」(必修)及び「保育実習Ⅱ」または「保育実習Ⅲ」のいずれか選択
	保育実習指導Ⅱ 演習		1	保育実習指導Ⅱ	半年	1		
	保育実習Ⅲ 実習	2	保育実習Ⅲ	通年		2		
	保育実習指導Ⅲ 演習	1	保育実習指導Ⅲ	半年		1		
合計		18単位以上	合計		24単位			

■ マーカーの授業科目は2021年度不開講

### 保育士課程（保育士養成課程）【こども教育学科対象】

本学部のこども教育学科は、保育士資格の取得が可能です。

保育士資格を取得しようとする者は、各学科の卒業要件単位（68単位）を修得するとともに、児童福祉法施行規則に定められた単位を修得しなければなりません。〔児童福祉法施行規則第6条の2第1項第3号〕

保育士資格取得希望者は1年次に「委託費等実費（保育士資格）」を短期大学部教務課窓口に入納してください（金額・納入期日は後日お知らせします）。

#### ■ 電子ピアノ教室の使用方法等について

##### 1. 使用対象者

- (1) 「音楽Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、および「幼児と表現B」、「保育内容「表現B」の指導法」の履修者
- (2) 本学短期大学部こども教育学科在籍者の保育士資格取得希望者
- (3) 本学短期大学部こども教育学科在籍者の幼稚園教諭二種免許状取得希望者

**課外活動・個人の趣味での使用は認めません。**

##### 2. 使用時間帯

- (1) 授業のおこなわれない時間帯
- (2) 月曜日から金曜日の午前9時～午後6時、土曜日の午前9時～午後3時とします。  
(火曜日のみ、午前10時30分～午後6時となります。)  
ただし、夏・冬・春休み等授業の行われない期間については午前9時～午後4時までとします。
- (3) 一回の使用時間は原則として90分以内とします。

##### 3. 使用方法

- (1) 使用者は短期大学部実習指導室で使用台帳に必要事項を記入の上、「ピアノ室の鍵」を受取ります。鍵の貸し出し受付は、午後4時45分までとします。土曜日については、「音楽Ⅰ」担当教員に申し出て下さい。
- (2) 使用後は短期大学部実習指導室へ鍵を返却します。

**なお、ピアノ室を最後に退室するものは、ピアノ室を施錠して鍵をすみやかに短期大学部実習指導室まで返却してください。**

返却時間が午後4時45分以降となる場合は、鍵を紫英館受付（守衛室）へ返却してください。

- (3) ピアノ室内外に私物を放置しないでください。一定期間経過後処分することがあります。

**★ ピアノ教室の鍵を持ったまま食事等、行方不明になる学生が時々います。他の利用者の迷惑になりますので、注意してください。**

## 保育士養成課程

### (1)「保育実習Ⅰ（保育所）」・「保育実習Ⅰ（施設）」・「保育実習Ⅱ」・「保育実習Ⅲ」の受講資格について

これらの実習科目を受講するには、次の条件を充たしていることが必要です。

#### ①「保育実習Ⅰ（保育所）」※1年次

以下に掲げる科目を修得済みであること。

- ・「幼児と環境」 1単位 1年次 前後期
- ・「保育実習指導Ⅰ」 2単位 1年次 前期
- ・「保育原理Ⅰ」 2単位 1年次 前期
- ・「図画工作Ⅰ」 1単位 1年次 前後期
- ・「保育内容総論」 1単位 1年次 前期

なお、保育実習指導Ⅱ（1年次後期開設）は実習指導の授業科目であるため、1年次後期授業15回中、12回（5分の4）以上出席していることが必要です。

#### ②「保育実習Ⅰ（施設）」・「保育実習Ⅱ」・「保育実習Ⅲ」※2年次

以下に掲げる科目を修得済みであること。

- ・「社会福祉」 2単位 1年次 後期
- ・「社会的養護Ⅰ」 2単位 1年次 後期
- ・「子どもの保健」 2単位 1年次 前期
- ・「子どもの健康と安全」 1単位 1年次 後後期
- ・「幼児と健康」 1単位 1年次 前後期
- ・「幼児と言葉」 1単位 1年次 後後期
- ・「幼児と人間関係」 1単位 1年次 前後期・後後期
- ・「保育の心理学Ⅰ」 2単位 1年次 前期
- ・「特別支援保育」 2単位 1年次 後期
- ・「保育実習Ⅰ（保育所）」 2単位 1年次 後期

なお、「保育実習指導Ⅲ」（2年次前期）は実習指導の授業科目であるため、2年次前期授業15回中、12回（5分の4）以上出席していることが必要です。

条件となる科目が不合格（単位未修得）の場合、2年間での資格修得が不可能となるので注意してください。

### (2)保育士資格取得に必要な単位数

本学こども教育学科で保育士資格を取得するには、卒業要件単位（68単位）を修得するとともに、以下のとおり定められた単位を修得する必要があります。

厚生労働省告示278号による修業教科目・単位数			左記に対応する本学こども教育学科開講の科目				履修要件	
系列	教科目	単位数	授業科目	開講期間	配当年次(単位数)			
					1年	2年		
教養科目	外国語、体育以外の科目	( - )	6単位以上	仏教の思想（講義）	通年	4		必修
				情報処理基礎（講義）	半年	2		必修
	外国語	(演習)	2単位以上	英語Ⅰ（演習）	通年	2		必修
	体育	(講義)	1単位	スポーツ文化ⅠA（講義）	半年	2		必修
(実技)		1単位	スポーツ文化ⅠB（実技）	通年	2		必修	
保育士養成課程（必修科目） 〈告示別表第1による教科目〉		51単位	表1（必修科目）に記載		51単位	必修		
保育士養成課程（選択必修科目） 〈告示別表第2による教科目〉		18単位以上 (うち保育実習3単位以上)	表2（選択必修科目）に記載		30単位	「保育実習指導Ⅱ」（必修）、「保育実習指導Ⅲ」（必修）及び「保育実習Ⅱ」または「保育実習Ⅲ」のいずれか（選択必修）を含め、9単位以上履修すること。		



保育士養成課程

表 1 (必修科目) 下記の本学部開講の科目をすべて履修すること。

系列	所定の教科目			本学部開講の科目				備考
	教科目	授業形態	単位数	授業科目	開講期間	配当年次(単位数)		
						1年	2年	
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保育原理Ⅰ	半年	2		
	教育原理	講義	2	教育原理・社会学	半年		2	
	子ども家庭福祉	講義	2	子ども家庭福祉	半年		2	
	社会福祉	講義	2	社会福祉	半年	2		
	子ども家庭支援論	講義	2	子ども家庭支援論	半年		2	
	社会的養護Ⅰ	講義	2	社会的養護Ⅰ	半年	2		
	保育者論	講義	2	教職論	半年	2		
保育の理解に関する科目	保育の心理学	講義	2	保育の心理学Ⅰ	半年	2		
	子ども家庭支援の心理学	講義	2	子ども家庭支援の心理学	半年		2	
	子どもの理解と援助	演習	1	子どもの理解と援助	半年		1	
	子どもの保健	講義	2	子どもの保健	半年	2		
	子どもの食と栄養	演習	2	子どもの食と栄養	通年		2	
保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	講義	2	教育課程総論	半年		2	
	保育内容総論	演習	1	保育内容総論	半年	1		
	保育内容演習	演習	5	保育内容「健康」の指導法	半年	1		
				保育内容「人間関係」の指導法	半年	1		
				保育内容「環境」の指導法	半年	1		
				保育内容「言葉A」の指導法	半年	1		
				保育内容「表現A」の指導法	半年		1	
	保育内容の理解と方法	演習	4	保育内容「表現B」の指導法	半年		1	
				児童文化	半年	1		
				図画工作Ⅰ	半年	1		
	音楽Ⅰ	半年	1					
	乳児保育Ⅰ	講義	2	乳児保育Ⅰ	半年		2	
	乳児保育Ⅱ	演習	1	乳児保育Ⅱ	半年		1	
	子どもの健康と安全	演習	1	子どもの健康と安全	半年	1		
	障害児保育	演習	2	特別支援保育	半年	2		
社会的養護Ⅱ	演習	1	社会的養護Ⅱ	半年		1		
子育て支援	演習	1	子育て支援	半年		1		
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ(保育所)	半年	2		
				保育実習Ⅰ(施設)	半年		2	
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育実習指導Ⅰ	半年	2		
保育実習総論	保育実践演習	演習	2	保育・教職実践演習(幼稚園)	半年		2	
合計			51	合計		27	24	

保育士養成課程

表2 (選択必修科目) 「保育実習指導Ⅱ」(必修)、「保育実習指導Ⅲ」(必修)及び「保育実習Ⅱ」または「保育実習Ⅲ」のいずれか(選択必修)を含め、9単位以上履修すること。

所定の教科目				本学部開講の科目				備考
系列	教科目	授業形態	単位数	授業科目	開講期間	配当年次(単位数)		
						1年	2年	
保育の本質・目的に関する科目	保育原理Ⅱ	講義	15 以上	保育原理Ⅱ	半年		2	
	保育と人権	講義		保育と人権	半年	2		
保育の理解に関する科目	保育の心理学Ⅱ	講義		保育の心理学Ⅱ	半年		2	
	教育心理学	講義		教育心理学	半年		2	
保育の内容・方法に関する科目	幼児と健康	講義		幼児と健康	半年	1		
	幼児と人間関係	講義		幼児と人間関係	半年	1		
	幼児と環境	講義		幼児と環境	半年	1		
	幼児と言葉	講義		幼児と言葉	半年	1		
	幼児と表現A	講義		幼児と表現A	半年	1		
	幼児と表現B	講義		幼児と表現B	半年	1		
	保育内容Ⅱ(言葉)	演習		保育内容「言葉B」の指導法	半年		1	
	基礎技能Ⅱ(音楽)	演習		音楽Ⅱ	半年		2	
	基礎技能Ⅱ(図画工作)	演習		図画工作Ⅱ	半年	1		
	基礎技能Ⅲ(音楽)	演習		音楽Ⅲ	半年		2	
	家庭管理	講義		家庭管理	半年		2	
	宗教教育	講義	宗教教育	半年	2			
保育実習	保育実習Ⅱ	実習	2	保育実習Ⅱ	通年		2	「保育実習指導Ⅱ」(必修)、「保育実習指導Ⅲ」(必修)及び「保育実習Ⅱ」または「保育実習Ⅲ」のいずれか選択
	保育実習指導Ⅱ	演習	1	保育実習指導Ⅱ	半年	1		
	保育実習Ⅲ	実習	2	保育実習Ⅲ	通年		2	
	保育実習指導Ⅲ	演習	1	保育実習指導Ⅲ	半年		1	
合計			18単位以上	合計			30単位	

■ マーカーの授業科目は2022年度不開講